



SMA Solar Technology AG プレスリリース

## Sunny Central UP のライフサイクルアセスメントを実施 高いサステナビリティパフォーマンスを発揮

2024年10月28日、ニーステアール発 - フ라운ホーファー建築物理研究所 (Fraunhofer Institute for Building Physics) は、SMAの委託により SMAのセントラル PCS 製品 Sunny Central UP のライフサイクルアセスメント (LCA) を作成しました。このライフサイクルアセスメント調査では、国際的に認められた科学的基準および手法に従って実施され、原料の抽出から製品の寿命まで、PCS のライフサイクル全体にわたるサステナビリティパフォーマンスを確認します。LCA は、DEKRA アシュアランスサービス (DEKRA Assurance Services GmbH) による独自認証を受けています。

### 分析を比較することによりサステナビリティパフォーマンスの最適化が可能に

SMAのProduct Sustainability部門のSustainability EngineerであるAnna-Lisa Sasのコメント「私達は、当社の製品がライフサイクル全体にわたり環境に与える影響について、包括的で科学的に正しい情報をお客様に提供したいと考えています。その為、ストリング PCS PEAK3のLCAに加えて、セントラル PCS Sunny Central UPのライフサイクルアセスメントを外部で実施し、独自認証を受けました。これにより、ライフサイクルアセスメントの結果を比較して、製品ポートフォリオ全体のサステナビリティパフォーマンスを改善する対策を導き出すことができるようになります。」

### 平均償却期間である1.4年後、パワーコンディショナの運転がCO<sub>2</sub>e削減に貢献

LCAの一環として確認された16の環境への影響カテゴリーには「気候変動」カテゴリーおよび Sunny Central UPのカーボンフットプリントが含まれます。これには、製品ライフサイクル全体にわたって発する温室効果ガス排出量の分析も含まれます。

また結果に基づき、パワーコンディショナのCO<sub>2</sub>回収期間、すなわち Sunny Central UP搭載の太陽光発電システムがライフサイクルで発するCO<sub>2</sub>の量を太陽光発電で削減されるCO<sub>2</sub>の量と相殺するのにかかる時間を計算することもできます。Sunny Central UPの一般的市場で調査されたアプリケーションシナリオによるSMAの計算では、パワーコンディショナのCO<sub>2</sub>回収期間が1.2年から1.6年であることが示されています。その後、残りのライフサイクル約20年にわたるパワーコンディショナの運転でCO<sub>2</sub>が削減されるため、電力系統から供給される電力を使用した場合と比較して役立ちます。

### ライフサイクルアセスメントに関するホワイトペーパー

ライフサイクルアセスメントは、プロセス、製品、サービスが環境に与える影響を定量化するための確立された科学的手法です。ISO 14040 および 14044 では LCA の手法を標準化し、対象製品のサステナビリティパフォーマンスの包括的な説明に必要な透明性を保証します。LCA の重要結果をまとめた [ホワイトペーパー](#) は、[SMA sustainability ウェブサイト](#) からダウンロード可能です。



## SMAについて

SMA グループは太陽光発電および蓄電システム技術で世界を牽引しており、未来の分散型再生可能エネルギー供給を目指し、現在の規格を制定しています。SMA製品ラインには、あらゆる電力クラスの太陽光発電および蓄電システム、インテリジェントなエネルギー管理システム、電気自動車の充電ソリューション、Power-to-Gasアプリケーション向けソリューションのための、効率的な太陽光発電パワコン、バッテリーインバータ、総合的システムソリューションが幅広く含まれています。他にも総合的サービスを行っているほか、デジタルエネルギーサービスを行っています。過去20年間に設置された約132GWの総出力を有するSMAパワーコンディショナは、年間7,000万トン超のCO<sub>2</sub>排出の削減に貢献しています。数々の賞を獲得したSMAの技術は、1,600以上の特許や実用新案によって保護されています。2008年より、グループの親会社である SMA Solar Technology AG は、フランクフルト証券取引所の Prime Standard (S92)に上場し、SDAX指数およびTecDAX指数に上場しています。

## SMA Solar Technology AG

Sonnenallee 1

34266 Niestetal

Germany

### Press Contact:

Dagmar Buth-Parvaresh

Tel. +49 561 9522-421414

Presse@SMA.de

### 免責事項:

本プレスリリースは、情報を提供するためのものであり、SMA Solar Technology AG (以下「当社」という) または現在もしくは将来の当社の子会社(当社とともに、以下「SMA グループ」という) の証券の引受、取得、保有もしくは販売のために寄付の示唆または勧誘するものではなく、また当社もしくはSMA グループのメンバーの証券の購入もしくは引受けの契約または約束の基礎を形成するものでも、またはそれに関連して依拠されるものでもありません。改正された 1933 年米国証券法による登録または登録の免除がない場合、米国で証券の申し出または販売を行うことはできません。

本プレスリリースには、未来指向の記述が含まれていることがあります。未来志向の記述は、過去の事実を記述したものではありません。また、これらには、当社の想定および予想に関する記述も含まれています。本資料に記載されている内容は、SMA Solar Technology AG (SMA または当社) の取締役会



が現在入手可能な計画、概算および予測に基づいています。したがって、未来指向の記述は、それらが作成された日にのみ有効です。したがって、未来指向の記述は、それらが作成された日にのみ有効です。未来指向の記述には、その本質から危険性と不確実性の要素が含まれます。さまざまな既知および未知の危険性、不確実性、およびその他の要因が、実際の業績、財政状態、企業の発展または業績と、ここに記載されている概算との間に著しい差異をもたらす可能性があります。これらの要因には、SMA が発表した報告書で議論したものが含まれます。これらのレポートは、SMA の Web サイト ([www.SMA.de](http://www.SMA.de)) で入手できます。当社は、これらの未来指向の記述を更新する、または未来の出来事や発展に適応させる義務を負わないものとします。